

## 白山火山防災訓練の実施について

### 1 目的

白山火山防災対策の迅速かつ的確な初動体制を確立するため、火山の状況に関する解説情報（臨時）の発表及び噴火警戒レベル引き上げに伴う登山者等に対する情報伝達の確認や、入山規制、下山者安否確認の訓練を実施することにより、防災対策に万全を期す。

### 2 日時

令和5年6月29日（木） 午前10時00分～午前12時00分

### 3 場所

別当出合、防災関係機関庁舎（石川県庁、白山市役所 ほか）

### 4 参加機関

石川県、岐阜県、白山市、白川村、警察、消防、その他防災関係機関  
32機関約100人（石川県）

### 5 訓練想定

白山において、火山活動の活発化が観測されたため、気象庁より同日午前10時00分に、解説情報（臨時）が発表された。

さらに、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されたため、気象庁より、同日午前10時45分に、「噴火警戒レベル2（火口周辺規制）」（警戒範囲：火口域から2km）が発表された。

### 6 訓練内容

#### （1）火山の状況に関する解説情報（臨時）の発表時の対応訓練

##### ○情報伝達訓練

- ・ 白山避難計画の情報連絡体制図に基づく、情報伝達（解説情報等）
- ・ **新** 登山者からのSNSを活用した異常現象の情報収集

#### （2）噴火警戒レベル2への引き上げ時の対応訓練

##### ①情報伝達訓練

- ・ 白山避難計画の情報連絡体制図に基づく、情報伝達（噴火警戒レベル等）
- ・ 緊急速報メールによる登山者への情報伝達訓練（発信直前までの手順確認）
- ・ ヘリによる下山呼びかけ（警戒区域（2km）外）

##### ②入山規制訓練

- ・ 登山口（別当出合）において規制看板を設置し、入山規制を実施  
→そのほかの登山道（6か所）の入山規制は図上訓練にて実施

### ③下山者安否確認訓練

- ・ 登山口（別当出合）において下山者の氏名・住所等を登山届で確認  
⑨ ※登山地図アプリにより提出された登山届を用いた安否確認も実施  
→そのほかの登山道（6か所）における安否確認は図上訓練にて実施

### (3) 各施設の訓練（室堂、南竜山荘）

- ・ 避難確保計画に基づく情報伝達（解説情報、噴火警戒レベル等）
- ・ 避難確保計画に基づく登山者の下山誘導、施設閉鎖訓練

## 7 取材場所

《主要訓練会場》別当出合（白山市白峰） 予定時間 10時00分頃～11時30分頃

タイムテーブル	内容
10:00頃	火山の状況に関する解説情報（臨時）の発表
10:45頃	噴火警戒レベル1→2に引き上げ（警戒範囲：2km）
10:55頃	別当出合上空からヘリによる下山呼びかけ 登山道に入山規制看板を設置（別当出合吊橋）
11:05頃 ～	別当出合休憩舎で下山者の安否確認を実施 →下山者名簿を作成し、県危機対策課へ送付

※訓練中止の場合は、6時00分頃にFAXで連絡いたします。

### 《取材についてのお願い》

- ・ 取材される方につきましては、各機関の腕章等の着用をお願いします。
- ・ 訓練中の参加者への取材につきましては、ご遠慮願います。会場には取材対応者を配置し、対応いたします。

### 《訓練終了後の取材対応の窓口について（当日）》

ご不明な点などについては、次の担当者にお問い合わせください。

担当者 石川県危機対策課長 南 090-7080-3222

# 訓練実施箇所

